

生涯研修センター岩手

全国の社会福祉士会共通の「生涯研修制度」は、社会福祉士である会員が段階的、計画的なスキルアップを目指して自己研鑽を積んでいくことを支援する制度です。

「生涯研修制度」の過程は基礎課程と専門課程から構成されており、【基礎課程】は入会して最初に受講いただきたい研修課程です。基礎研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの3つの研修からなり、社会福祉士として必要な基礎知識を3年間（最短）かけて学んでいきます。

基礎研修Ⅰ

社会福祉士としての自覚を深め、実践の基礎となる「価値・知識・技術」の概要を学ぶ。会の歴史や倫理綱領、共通基盤の必要性など。

基礎研修Ⅱ

社会福祉士として共通に必要な実践の基礎的知識や技術を学ぶ。倫理綱領や行動規範をふまえた実践の理解、共通基盤と実践との関係、ソーシャルワークの展開過程、スーパービジョンの理解など。

基礎研修Ⅲ

基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの一連のカリキュラムの最終課程。権利擁護実践の基礎、ソーシャルワーク理論をふまえた援助システムの理解、地域福祉システムと実践の関係、スーパービジョンの体験など。

基礎研修Ⅰ

受講対象者：会員一般（基礎研修未受講者）
開催場所：講義 eラーニング 演習 盛岡市内
研修日程 7月頃、12月頃 ※全2日間
※事前課題2題、中間課題6題。
※講義は、eラーニングによる個別取り組み

基礎研修Ⅱ

受講対象者：基礎研修Ⅰ修了者
開催場所：講義 eラーニング 演習 盛岡市内
演習日程：7月から12月まで月1回ずつ ※集合研修全6日間
※事前課題4題、科目修了課題2題。
※講義は、eラーニングによる個別取り組み

基礎研修Ⅲ

受講対象者：基礎研修Ⅱ修了者 ※受講者 15 名見込み
開催場所：講義 eラーニング 演習 盛岡市内または近郊
演習日程：6月から12月まで月1回ずつ ※集合研修全6日間
※事前課題6題、中間課題2題、科目修了課題6題。
※講義は、eラーニングによる個別取り組み

その他にもたくさんの研修等を企画しています。

- ◎レポート論文作成研修
- ◎基礎研修修了者フォローアップ研修
- ◎独立型社会福祉士研修
- ◎スーパーバイザーとスーパーバイジーのマッチング

eラーニング講座を受講してみよう

日本社会福祉士会では、社会福祉士に関する様々なテーマの講座をインターネットで配信しています。講座は時間や場所を問わずパソコンやスマートフォンから視聴することが可能です。ぜひご活用ください。

<https://www.jacsw.or.jp/csw/eLearning/>

<視聴価格について>

当会で視聴料を負担しておりますので、岩手県社会福祉士会会員の皆様は多くのコンテンツを無料で視聴いただけます。（※有料コンテンツもあります）

<このような講座があります（一部）>

- ◎**高齢分野**：レジデンシャルソーシャルワーク研修①一時帰宅とソーシャルワーク
- ◎**地域社会・多文化分野**：LGBTQソーシャルワーク序説
地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワーク
- ◎**児童・家庭分野**：未成年後見と社会福祉士
子ども虐待対応への視点
- ◎**制度等の動向**：自殺総合対策大綱の見直し
障害者の権利に関する条約について
- ◎**その他**：社会福祉士に必要な会計・財務マネジメント
独立型社会福祉士とは

ほか多数！

認定社会福祉士になるには

社会福祉士を取得して、ソーシャルワーカーとしてスタート地点に立ちます。

その後みなさんは、専門職として様々な分野で実践を行っていくことでしょう。

その中で培った、高度な知識とスキルをもとにして実践を行っていく高度な技術を有する証明として「認定社会福祉士制度」「上級認定社会福祉士制度」があります。

ケースワークや多職種連携、地域を良くしていく能力を有し、社会福祉士としてのキャリアアップを社会福祉士会として支援する仕組みでもあります。

ぜひ、実践力の証であり、高度な技術を持つ社会福祉士として、認定社会福祉士を目指しませんか。

■ 認定社会福祉士になるには

認定社会福祉士を取得するには、以下の要件があります。

- ①社会福祉士および介護福祉士法に定める社会福祉士の資格を有すること。
- ②日本におけるソーシャルワーカーの職能団体で倫理綱領と懲戒制度を持っている団体の正会員であること
- ③相談援助経験が社会福祉士を取得してから5年以上あり、原則として社会福祉士制度における指定施設及び職種に準ずる業務等に従事していること。認定を受ける分野での経験が2年以上あること。

社会福祉士は生涯ともにする資格です。
研修に参加すると自身の交流の輪が広がります。
大きな輪にして、一緒に生涯研修を作り
上げましょう！